

1 「安全で安心な食品」の生産と供給に関する基本方針に係る平成24年度事業・対策等実施結果報告（見込み）

(1) 安全・安心な農林水産物の生産と供給

① 農業の適正使用の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度地域 事業の組合	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部	担当課
農薬の適正使用の推進	農業管理指導士の認定や農薬安全使用研修会の開催、販売者への立入検査、農産物の残留農薬分析等を実施して、農薬の適正使用を推進する。 農薬販売者への立入検査(650件) 農薬安全使用研修会(5ヶ所) 10品目・100点の残留農薬分析	農業管理指導士認定研修会(1回)と同更新研修会(5回)を実施 農薬販売者への立入検査(500件) 農薬安全度用研修会(5ヶ所)	農業管理指導士認定研修会(1回)と同更新研修会(5回)を実施 農薬販売者への立入検査(500件) 農薬安全度用研修会(5ヶ所)	継続	有	有	農林 水産部	安全 農業 推進課

② 肥料の適正使用の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度地域 事業の組合	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部	担当課
肥料の適正使用の推進	県内土壤の実態調査を行い、適正施肥、土づくりの普及啓発を図る。	土壤実態調査の実施 適正施肥普及推進研修会の実施(1回)	継続	土壤実態調査の実施 適正施肥普及推進研修会の実施(1回)	有	有	農林 水産部	安全 農業 推進課

③ 家畜の衛生管理指導の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度地域 事業の組合	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部	担当課
肉骨粉等を使用しない運動、飼料安全家畜防疫事業	農家への確認・指導 飼料中の肉骨粉の有無について、30億件の検査を実施。 家畜伝染病発生時ににおける家畜伝染病予防法に基づく検査及び処分等	飼料中の肉骨粉の有無について、30億件の検査を実施。 牛、豚、鶏等の各種疾病検査	継続	飼料中の肉骨粉の有無について、30億件の検査を実施。 家畜伝染病発生時ににおける家畜伝染病予防法に基づく検査及び処分等	有	有	農林 水産部	畜産課
養殖業者への巡回指導	生産に係る技術的な指導や水産用医薬品の適正使用等による指導を行う。	県内の養殖業者に対して、巡回指導を実施	継続	生産に係る技術的な指導や水産用医薬品の適正使用等による指導を行う。	無	無	農林 水産部	漁業 資源課
GAPの推進	事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度地域 事業の組合	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部 担当課

④ トレーサビリティの推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度地域 事業の組合	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部	担当課
家畜個体識別情報活用促進事業	牛トレーサビリティ法遵守のための農家指導 (200戸)	牛トレーサビリティ法遵守のための農家指導 (200戸)	継続	牛トレーサビリティ法遵守のための農家指導	有	無	農林 水産部	畜産課
GAP(農業生産工程管理)の推進	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度地域 事業の組合	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部	担当課

報告事項(2)

⑥ 「ちばエコ農業」の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度実績 計画的措置	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部	担当課	
「ちばエコ農業」の推進	「ちばエコ農業」の取組み拡大を推進するとともに、消費者に対し栽培情報を提供する。	「ちばエコ農業」の推進 ・栽培面積4,161ha、栽培農家数延べ5,272戸、栽培品目数92 ・「ちばエコ農業」生産者協議会と連携した認知度向上に向けたPR活動の実施 ・ちばエコ農業情報ステーション（県HP）における栽培情報の提供 ・生産者の生産組織化の推進（5農業事務所で実施） ・栽培展示ほの設置及び現地検討会の開催（7展示ほ、8品目、146aで実施）	「ちばエコ農業」の推進 ・消費者協議会と連携した認知度向上に向けたPR活動の実施 ・消費者に対する迅速な栽培情報提供の推進 ・栽培展示ほの設置及び現地検討会の開催（5農業事務所で実施）	「ちばエコ農業」生産者協議会と連携した認知度向上に向けたPR活動の実施 ・消費者に対する迅速な栽培情報提供の推進 ・栽培展示ほの設置及び現地検討会の開催（5農業事務所で実施）	有	農林水産部	農林水産部	農林水産部	安全農業推進課
「ちばエコ農業」産地拡大普及事業	1. 生産者の生産組織化の推進 2. 栽培展示ほの設置及び現地検討会の開催	—	廃止	—	無	無	農林水産部	担い手支援課	
「ちばエコ農産物販売協力店の開店の設置	ちばエコ農産物の販路拡大、認知度向上を促すため、販売協力店を設置し、認知度活動を促す	販売協力店の登録状況：461店（H25年1月10日現在）	継続	「ちばエコ農産物」販売協力店の設置を拡大する。	無	無	農林水産部	生産販売振興課	
「ちばエコ農産物販売協力店の設置	試験研究 1. 環境負荷軽減のための新技術の確立と「ちばエコ農業」栽培技術の実証 24課題 2. 「ちばエコ農業」推進実証試験（24年度まで）	試験研究 1. 環境負荷軽減のための新技術の確立と「ちばエコ農業」栽培技術の実証 24課題 2. 「ちばエコ農業」推進実証試験（24年度まで）	（25年度からは「ちばエコ農産物」支援のための技術開発に取り組む） 堆肥活用のための水稻栽培技術の確立や日本ナシ減化学農薬を支援する情報システム開発など、「ちばエコ農産物」支援のための試験研究を行う。	（25年度からは「ちばエコ農産物」支援のための技術開発に取り組む） 堆肥活用のための水稻栽培技術の確立や日本ナシ減化学農薬を支援する情報システム開発など、「ちばエコ農産物」支援のための試験研究を行う。	有	農林水産部	農林水産部	担い手支援課	

⑦ 千産千消の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度実績 計画的措置	平成25年度の取組(目標)	24年度 予算概算	25年度 予算概算	担当部	担当課
県産農林水産物の魅力発信	県産農林水産物のPR・販売促進	県産農林水産物のPR・販売促進	継続	県産農林水産物のPR・販売促進の強化	有	有	農林水産部	生産販売振興課
学校給食用食材料調査	学校給食の全調理場において産地別購入量等の調査を実施	学校給食の全調理場において産地別購入量等の調査を実施	継続	学校給食の全調理場において産地別購入量等の調査を実施	無	無	教育庁	学校安全管理課
米飯給食及び県産品活用の推進	関係諸機関・部局との協力・連携により、米飯給食の推進、県産食食材の活用促進	関係諸機関・部局との協力・連携により、米飯給食の推進、県産食食材の活用促進	継続	関係諸機関・部局との協力・連携により、米飯給食の推進、県産食食材の活用促進	無	無	教育庁	学校安全管理課

(2) 安心な食品等の供給の促進

① 製造・加工者に対する衛生管理の指導・支援

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)		平成25年度の取組(目標)		25年度実績 予算合計	25年度 予算合計	担当課
		25年度実績 予算合計	24年度実績 予算合計	25年度実績 予算合計	24年度実績 予算合計			
HACCPの普及	営業者へのHACCP概念を取り入れた衛生管理手法の導入	監視指導や講習会等を通じ、「営業者へのHACCP概念を取り入れた衛生管理手法の普及を図った。	25年度実績 予算合計 の導入	営業者へのHACCP概念を取り入れた衛生管理手法の導入	25年度実績 予算合計 の導入	有	有	健康 福祉部 指導課
食品衛生推進制度による衛生思想の普及	食品衛生推進員への講習会の実施、食品安全衛生思想に対する衛生思想(手洗い体験等)を保健所職員とともに実施した。	食品衛生推進員への講習会を実施した。地域で開催される食品衛生体験事業(手洗い体験等)を保健所職員とともに実施した。	25年度実績 予算合計 の導入	食品衛生推進員への講習会の実施、食品安全衛生思想の普及	25年度実績 予算合計 の導入	有	有	衛生 指導課
健康管理対策事業	県立学校の学校環境衛生管理	県立学校の学校給食調理場を視察し、「学校給食衛生管理制度基準」に基づき、調理場の衛生管理面についての指導・助言を行った。	25年度実績 予算合計 の導入	県立学校の学校給食調理場を視察し、「学校給食衛生管理制度基準」に基づき、調理場の衛生管理の指導・支援に努める。	25年度実績 予算合計 の導入	無	無	健康 福祉部 指導課
食に関する指導事業地区別研究協議会	県内5地区に分かれて学校給食関係者への食に関する指導を主とした発表・協議	県内5地区に分かれて学校給食を中心とする学校給食関係者を対象に食に関する指導を進め方等について説明。校長のリーダーシップのもと計画的・継続的に推進するよう具体的に働きかけた。	25年度実績 予算合計 の導入	県内5地区に分かれて学校給食関係者への食に関する指導を主とした発表・協議	25年度実績 予算合計 の導入	有	有	教育 安全部 保健課
学校栄養職員新規採用者・5年10年経験者研修及び栄養教諭新任者研修	学校栄養職員新規採用者・5年10年経験者研修及び栄養教諭新任者研修を行った。	研修において、学校給食の栄養管理・衛生管理、教育に関する会話題、「食に関する指導」等の知識や指導力の向上を図った。	25年度実績 予算合計 の導入	学校栄養職員新規採用者・5年10年経験者研修及び栄養教諭初任者研修において、衛生管理を含めた講義・現場研修を行う。	25年度実績 予算合計 の導入	有	有	教育 安全部 保健課
食に関する指導事業全体会議	学校給食関係者への衛生管理を主とした一斉研究協議会	学校給食調理従事者を主な対象として、学校給食の衛生管理について説明するとともに、食育に関する講演・実践発表を行った。参加者(650名)	25年度実績 予算合計 の導入	学校給食調理従事者への衛生管理を主とした一斉指導・協議	25年度実績 予算合計 の導入	有	有	教育 安全部 保健課
学校給食衛生管理指導	文書による通知や学校給食調理場の視察及び衛生管理指導及び衛生管理指揮団体の研修会で指導助言の研修会で指導助言	文書による通知や学校給食調理場の視察及び衛生管理指揮団体の研修会で指導助言をおこなった。	25年度実績 予算合計 の導入	文書による通知や学校給食調理場の視察及び衛生管理指揮団体の研修会で指導助言	25年度実績 予算合計 の導入	無	無	教育 安全部 保健課
学校給食栄養報告	文部科学省の依頼により学校給食の食事内容及び衛生管理状況の実態調査	文部科学省の依頼により学校給食の食事内容及び衛生管理状況の実態調査	25年度実績 予算合計 の導入	文部科学省の依頼により学校給食の食事内容及び衛生管理状況の実態調査	25年度実績 予算合計 の導入	無	無	教育 安全部 保健課

② 流通・販売者に対する支援

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)		平成25年度の取組(目標)		25年度実績 予算合計	25年度 予算合計	担当課
		25年度実績 予算合計	24年度実績 予算合計	25年度実績 予算合計	24年度実績 予算合計			
食品等事業者の自主的衛生管理の促進	食品等事業者への監視指導、講習会を実施	監視指導や講習会等による、事業者への自主的衛生管理の普及・啓発を行った。	25年度実績 予算合計 の導入	食品等事業者への監視指導、講習会の実施。	25年度実績 予算合計 の導入	有	有	健康 福祉部 指導課

2 生産から消費までの総合的な食品等の監視・指導、検査体制を充実します。

(1)生産段階における監視・指導

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)	24年度実績 事業の推進 予算額	25年度 予算額	担当部	担当課
農薬使用者への立入り検査	農薬取締法に基づく生産者・農薬販売店への立ち入り検査	農業使用者への立入り検査(1,000件)	継続 農業使用者への立入り検査(500件)	有	有 農林水産部	農林水産部	安全農業推進課

(2)畜産物及び養殖水産物の飼料、動物用医薬品の適正使用の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)	24年度実績 事業の推進 予算額	25年度 予算額	担当部	担当課
「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」の施行に関する業務	飼料添加物の適正使用指導と残留検査の農家巡回による適正使用指導と肝・卵の残留検査	化製場における死亡獣畜の適正な取扱による牛骨粉焼却のための補助事業の実施	継続 継続 飼料添加物の適正使用指導と残留検査の実施	有	有 農林水産部	農林水産部	畜産課
「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」の施行に関する業務	化製場における死亡獣畜の適正な取扱による牛骨粉の飼料への混入防止	化製場における死亡獣畜の適正な取扱による牛骨粉の飼料への混入防止	継続 継続 化製場における死亡獣畜の適正な取扱による牛骨粉の飼料への混入防止	無	無 農林水産部	農林水産部	畜産課
動物用医薬品適正使用対策事業	動物用医薬品製造・販売施設への監視・指導、動物用医薬品の収去・検査並びに薬剤耐性菌実態調査	県内養殖業者13業者から、出荷前の養殖魚に対して抗生素質等の水産用医薬品の残留検査を実施(6物質3検体)	継続 薬事監視収去 薬剤耐性菌実態調査 動物用医薬品製造・販売施設への監視・指導、動物用医薬品の収去・検査並びに薬剤耐性菌実態調査	有	有 農林水産部	農林水産部	畜産課
養殖魚に対する抗生素質等の残留検査	水産用医薬品(動物用医薬品)の適正使用を指導するとともに、出荷魚に対する水産用医薬品の残留検査を実施する。	県内の養殖業者に対して、水産用医薬品の適正使用等に係る巡回指導を実施	継続 残留検査を実施する。水産用医薬品の適正使用等に係る巡回指導を実施	無	無 農林水産部	農林水産部	畜産課
養殖業者への巡回指導	水産用医薬品の適正使用等に係る指導を行ふ。						

(3)遺伝子組換え作物との交雑防止に関する指導

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)	24年度実績 事業の推進 予算額	25年度 予算額	担当部	担当課
遺伝子組換え作物に関する情報 等の情報提供等	県民に遺伝子組換え作物に関する情報をホームページで紹介	遺伝子組換え作物に関する情報をホームページで紹介	継続 遺伝子組換え作物に関する情報をホームページで紹介	有	有 農林水産部	農林水産部	安全農業推進課

(2) 製造・加工、流通・販売段階における監視・指導の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)
監視指導施設、取扱、表示)	「千葉県食品衛生監視指針計画」に基づき、監視指導を実施	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、監視指導を実施	24年度 予算計画 25年度 予算計画
食中毒予防対策	講習会等を通じた食中毒予防のための知識の普及・啓発を実施	講習会等を通じた食中毒予防のための知識の普及・啓発を実施	衛生指導課
夏期、年末における食品営業施設の監視指導(施設、取扱、表示)	施設や取扱い食品の衛生管理、食品表示に関する施設監視指導の実施 夏期：6月1日～9月30日 26,955件 年末：12月1日～31日 4,834件	農家や集荷業者等へ、食用不適米等が流通しないよう、食糧法の周知を図る。 農家や集荷業者等へ、食用不適米等が流通しないよう、食糧法の周知を図った。(県内での食用不適米の発生はない) 改正食糧法に基づく、流通管理、流通について、周知、指導、検査を行う。	夏期、年末における食品営業施設の監視指導 農家や集荷業者等へ、食用不適米等が流通しないよう、食糧法の周知を図る。その管理・流通について指導、検査を実施。
衛生管理普及啓発(千葉県漁業協同組合連合会、千葉県水産加工業協同組合連合会)	漁業者及び水産加工業者への衛生管理情報の発信、指導	漁業者及び水産加工業者への衛生管理情報の発信、指導	農林水産部
水産物販売流通消費総合対策事業(水産物安全対策事業)	产地卸売市場、水産加工場及び加工品の衛生管理状況調査と指導	产地卸売市場、水産加工場及び加工品の衛生管理状況調査と指導	農林水産部
学校給食用食材料の安全管理点検	県立学校における学校給食用食材料の細菌検査及び理化学検査	県立学校における学校給食用食材料の細菌検査及び理化学検査	農林水産部
学校給食用食品の安全確保による通知	学校給食用食品の安全確保について文書による通知を行った。	学校給食用食品の安全確保について文書による通知を行った。	農林水産部
学校給食用パンの品質調査	公益財団法人千葉県学校給食会と共催で、学校給食用パンの品質調査を行った。	公益財団法人千葉県学校給食会と共催で、学校給食用パンの品質調査を行った。	農林水産部

(3) 県内に流通する食品等の安全性の確保

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)
違反・不良食品の排除	監視指導、検査、他自治体との連携による違反・不良食品の排除	他自治体と連携し、違反・不良食品の排除	24年度 予算計画 25年度 予算計画
流通食品中の食品添加物、細菌の規格基準検査	収去、買上げによる検査の実施	監視指導計画に基づき、流通食品中の食品添加物、細菌に関する規格基準の検査を実施(2,044検体)	衛生指導課
輸入食品の検査	収去、買上げによる検査の実施	監視指導計画に基づき、輸入食品等の検査を実施(150検体)	衛生指導課
漁場環境総合監視推進	アサリ等の貝毒検査を実施し、貝毒の量が規制値を超えた場合には関係漁業協同組合に出荷の自主規制を要請する。	アサリ等の貝毒検査を実施し、貝毒の量が規制値を超えた場合には関係漁業協同組合に出荷の自主規制を要請する。	農林水産部

(4) 食品表示の適正化の推進

① 食品衛生法、JAS法などに基づく表示の監視・指導の強化

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)	24年度実績 予算額	25年度 予算額	担当部	担当課		
JAS法及び米トレーサビリティ法に基づく表示の監視指導の強化	事業者等に対して巡回調査や講習会の開催などにより、JAS法に基づく食品表示の適正化及び米トレーサビリティ法に基づく米穀等の取引記録の作成・保存、産地伝達の適正化を図る。	【JAS法】 巡回調査実施店舗数 600店舗 DNA分析 28検体 JAS法食品表示相談窓口 15箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催 10回 【米トレーサビリティ法】 巡回調査実施店舗数 600店舗 米トレーサビリティ法相談窓口 11箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催 5回	巡回調査実施店舗数 570店舗 DNA分析 28検体 JAS法食品表示相談窓口 15箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催 【米トレーサビリティ法】 巡回調査実施店舗数 400店舗 米トレーサビリティ法相談窓口 11箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催	事業の扭換	巡回調査実施店舗数 570店舗 DNA分析 28検体 JAS法食品表示相談窓口 15箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催 【米トレーサビリティ法】 巡回調査実施店舗数 400店舗 米トレーサビリティ法相談窓口 11箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催	24年度実績 予算額	25年度 予算額	担当部	担当課

② 添加物、遺伝子組換え、アレルギー物質などの表示の適正化

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)	24年度実績 予算額	25年度 予算額	担当部	担当課
アレルギー物質検査	収去、買上げによる検査の実施	食品中に含まれるアレルギー物質の検査を実施 (48検体)	収去、買上げによる検査の実施	事業の扭換	巡回	衛生指導課	衛生指導課
遺伝子組換え食品検査	収去、買上げによる検査の実施	食品中に含まれる遺伝子組換え食品等の検査を実施 (80検体)	収去、買上げによる検査の実施	事業の扭換	巡回	健康福祉部	健康福祉部

③ 食品の適正表示のための普及・啓発の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)	24年度実績 予算額	25年度 予算額	担当部	担当課
健康食品等の表示指導	随时相談指導、表示に関する普及啓発	業者への指導・普及啓発 ・個別指導：72食品延べ123回 ・集団指導及び普及啓発：13回2,775件 ・県民への指導：2件 ・個別指導及び普及啓発：18回1,159件 (平成24年12月末日現在)	随時相談指導を行うほか、表示に関する普及啓発を行う。	事業の扭換	巡回	健康づくり支援課	健康づくり支援課
観光土産品の適正表示の啓発指導	千葉県観光土産品連盟が開催する千葉県観光土産品審査会に参加するなど、観光土産品の構成表示の促進に寄与する。	千葉県観光土産品連盟が開催する千葉県観光土産品審査会において、全国観光土産品公正取扱協議会策定の「觀光土産品公正競争規約」に基づき、千葉県観光土産品の公正表示等を審査し、32社88品を推奨した。	千葉県観光土産品連盟が開催する千葉県観光土産品審査会に参加するなど、観光土産品の公正表示の促進に寄与する。	事業の扭換	巡回	商工労働部	観光企画課
優良県産品の推奨及び普及宣伝(千葉県優良県産品推奨協議会)	千葉県優良県産品推奨協議会が開催する千葉県優良県産品推奨審査会に参加するなど、優良県産品の推奨規程」に基づき、県産品の審査を行い、80企業・241品を推奨した。	千葉県優良県産品推奨協議会が開催する千葉県優良県産品推奨審査会に参加するなど、優良県産品の推奨規程」に基づき、県産品の審査を行い、80企業・241品を推奨した。	千葉県優良県産品推奨協議会が開催する千葉県優良県産品推奨審査会に参加するなど、優良県産品の推奨規程」に基づき、県産品の審査を行い、80企業・241品を推奨した。	事業の扭換	巡回	商工労働部	観光企画課

(5) 食の安全に対する検査体制の充実

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度の取組(目標)	24年度予算概算	25年度予算概算	担当部	担当課
県産農畜水産物の残留物質検査	県産農畜水産物の残留農薬、動物用医薬品等の検査	監視指導計画に基づき、県産農畜水産物の残留物質検査を実施(387検体)	県産農畜水産物の残留農薬、動物用医薬品等の検査	有	有	有	有
食品検査施設の信頼性確保(精度管理)	衛生研究所、保健所の検査施設の精度管理	食品衛生検査の信頼性の確保を図るため、精度管理に係る内部点検を実施(16施設)	衛生研究所、保健所の検査施設の精度管理	継続	継続	衛生指導課	
病原微生物による汚染実態調査	病原微生物による汚染実態調査のための食品検査	汚染食品の排除等、食中毒の未然防対策を図るため、流通食品の細菌汚染実態を調査(110検体)	病原微生物による汚染実態調査のための食品検査	継続	継続	健康福祉部	
食品残留農薬等一日採取量実態調査	日常の食事を介する農薬等の摂取量の把握のための検査	食品中に含まれる農薬の検査を実施	日常の食事を介する農薬等の摂取量の把握のための食品検査	有	有	有	
食品の放射性物質検査	食品安全確認のための放射性物質検査	市場流通食品中の放射性物質の検査を実施(700検体)	市場流通食品中の放射性物質の検査	継続	継続	農林水産部	
農産物等の放射性物質検査	放射性物質による農産物等への影響について、調査を実施し消費者への食の安全を確保するとともに、農業経営の維持及び県産農産物に対する風評被害の防止を図る。	・野菜等の放射性物質検査(1,800検体) ・米の放射性物質検査(284検体) ・大豆の放射性物質検査(215検体) ・麦の放射性物質検査(57検体) ・そばの放射性物質検査(33検体) ・放射性物質検査に係る周知活動 9回	農産物の放射性物質モニタリング検査 ・農産物による影響に係る機器による検査 ・放射性物質モニタリング検査 によるデータ整備	継続	継続	農林水産部	安全農業推進課
県産原乳の放射能モニタリング検査	東京電力福島原子力第一発電所の事故に関連して、県内原乳のモニタリング検査を行う。	原乳中の放射性物質の検査を実施(202検体)	原乳中の放射性物質の検査を実施	継続	継続	農林水産部	
県産牛肉の放射能モニタリング検査	東京電力福島原子力第一発電所の事故に関連して、県産牛肉の安全性の確認を行いうたため、農場の立入調査や牛肉の放射能モニタリング検査を行う。	肉牛農家の立入調査を実施(316戸) が実施する検査及び食肉センター(12,000頭)主検査結果の公表	肉牛農家の飼育管理について確認 牛肉の放射性物質の検査を実施	継続	継続	農林水産部	畜産課
牧草の放射性物質の検査	東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の牧草への影響を調べるために、県北、県央、県南の3地域において定点調査(モニタリング検査)を行う。	飼料作物の安全確認のため放射性物質検査を実施(牧草116検体、青刈トウモロコシ141検体、イネ10検体、稻わら13検体)	牧草等の放射性物質検査を実施。	継続	継続	農林水産部	
特用林産物等モニタリング検査	「しげたけ」「たけのこ」等の特用林産物やさきのこの生産基盤である「原木」について、放射性物質検査を実施し、特用林産物等の安全性の確認と風評被害の防止を図る。	特用林産物の放射性物質検査(525検体) といったけ349検体・たけのこ79検体・山菜等80検体 その他17検体	特用林産物の放射性物質検査	継続	継続	農林水産部	森林課
水産物の放射性物質検査	本県の主要な魚介類について、地域や旬を考慮して定期的に検査するとともに、業界団体と連携して継続的なモニタリングを行い、県内水産物の安全、安心を確保する。	H24.4.1～H25.3.31まで、グレーマニウム半導体検出器による精密検査を約70魚種・約700検体、易測定装置による検査を生鮮魚介類約60魚種・約500検体、水産加工品約10品目約40検体を実施し、結果を公表した。	引き続き、各地域の主要な魚介類の放射性物質を検査し、安全性の確認をするとともに、消費者に正確な情報を迅速に発信する。	継続	継続	農林水産部	水産課

(5) 食の安全に対する検査体制の充実

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度推計予算額	平成25年度の取組(目標)	24年度予算額	25年度予算額	担当部	担当課
県立学校給食従事者等の腸内細菌検査	県立学校給食従事者等の腸内細菌検査をし、学校給食従事者の健康管理及び安全な学校給食の供給を図った。	県立学校給食従事者等の腸内細菌検査をし、学校給食従事者の健康管理及び安全な学校給食の供給を図った。	25年度実績 実績の割合 25年度予算	県立学校給食従事者等の腸内細菌検査をし、学校給食従事者の健康管理及び安全な学校給食の供給を図る。	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課

(6) BSE対策の推進

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度推計予算額	平成25年度の取組(目標)	24年度予算額	25年度予算額	担当部	担当課
BSEスクリーニング検査	全頭を対象としたBSEスクリーニング検査 (26,000頭)	全頭を対象としたBSEスクリーニング検査を実施	25年度実績 実績の割合 25年度予算	国が法で定める検査対象を変更するため、本県の検査体制については検討中	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課

(7) 遺伝子組換え食品に対する監視・指導の実施

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度推計予算額	平成25年度の取組(目標)	24年度予算額	25年度予算額	担当部	担当課
遺伝子組換え食品検査	食品中に含まれる遺伝子組換え食品等の検査を実施 (80検体)	食品中に含まれる遺伝子組換え食品等の検査を実施	25年度実績 実績の割合 25年度予算	過去、買上げによる検査の実施	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課

3 消費者の安心・信頼の確保と関係者の相互理解を促進します。

(1) 情報提供、広報活動の充実

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	25年度推計予算額	平成25年度の取組(目標)	24年度予算額	25年度予算額	担当部	担当課
パンフレット等による食品安全意識啓発	食品安全・安心レポートの発行。ホームページ、「チーバくん食の安全・安心マガジン」「チーバくん食の安全・安心情報メール」による情報提供	食の安全・安心レポートNo.22と臨時増刊号を2回発行し、バックナンバーを校正・増刷するとともに、ホームページ及びチーバくん食の安全・安心に関する情報メール(14通)により食品安全・安心に関する情報(食中毒関連情報など)を提供した。	25年度実績 実績の割合 25年度予算	食の安全・安心レポートの発行。ホームページ、「チーバくん食の安全・安心・安心情報メール」による情報提供	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課
ちば食品安全・安心出前講座	食品安全衛生にに関する講習会を希望する消費者等の依頼者に実施した。	消費者等に出向き食品安全衛生にに関する講習会及び食品衛生体験事業(手洗い指導)等を実施した。	25年度実績 実績の割合 25年度予算	食品衛生にに関する講習会を希望する消費者等の依頼者に実施	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課
食中毒予防パレードによる啓発	食品衛生協会との協働による食中毒予防パレードに共催による食中毒予防の啓発を実施した。	8月2日に県内全保健所で(社)千葉県食品衛生協会と共同による食中毒予防パレード	25年度実績 実績の割合 25年度予算	食品衛生協会との協働による食中毒予防パレードによる食中毒予防の啓発	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課
重大な食中毒発生時の関係機関への情報提供	重大な食中毒発生時には、必要に応じて、観光関係施設及び観光関係団体へ迅速な情報を提供を行う。	食中毒警報等発令要領に基づき、夏期観光安全対策本部の構成機関である衛生指導課から関係機関に対し、食中毒注意報及び食中毒事故の予防に努めた。	25年度実績 実績の割合 25年度予算	重大な食中毒発生等には、必要に応じて、観光関係施設及び観光関係団体へ迅速な情報を提供を行う。	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課
学校給食実施状況調査	文部科学省の依頼により学校給食の実施状況を調査し、報告する。	文部科学省の依頼により学校給食の実施状況を調査し、報告した。(1月に調査報告済み)	25年度実績 実績の割合 25年度予算	文部科学省の依頼により学校給食の実施状況を調査し、報告する。	24年度実績 実績の割合 25年度予算	25年度予算	担当部	担当課

(2) 食の安全・安心に関する相談窓口体制の充実

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度事業結果(目標)
食品衛生県民ダイヤル等による相談	食品衛生県民ダイヤル及びホームページ「食の安全・安心電子館」による県民からの相談等の受付	食品安全や食品の表示等に関する相談に対応した。(55件)	食品衛生県民ダイヤル及びホームページ「食の安全・安心電子館」による県民からの相談等の受付

(3) 情報の共有化と関係者間の連携強化
①すべての関係者との連携

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度事業結果(目標)
リスクコミュニケーションの開催	食品の安全・安心に関するリスクコミュニケーションを開催した。	リスクコミュニケーションの開催	リスクコミュニケーションの開催

②消費者、食品関連事業者、学識経験者の連携

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度事業結果(目標)
千葉県食品等安全・安心協議会の開催	千葉県食品等安全・安心協議会の開催(2回以上)	リスクコミュニケーションの開催等についての審議を実施した。(8月、3月開催)	千葉県食品等安全・安心協議会の開催(2回以上)

③県庁内関係部局の連携

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度事業結果(目標)
府内関係各課への情報共有	千葉県食の安全・安心に関する情報の共有	府内関係会議を通じた情報取り組み等の情報の共有を図った。	千葉県食の安全・安心に関する情報の共有

④食品等の安全・安心に係る危機管理における連携

事業名	事業内容	平成24年度事業結果(見込み)	平成25年度事業結果(目標)
BSEに関する情報の収集・提供	BSE対策本部を通じた府内関係課への情報収集・死亡牛の検査状況の公表(1,800頭)	BSE対策本部を通じた府内関係課への情報収集・提供	BSE対策本部を通じた府内関係課への情報収集・
各自治体との連携による食中毒拡大防止	各自治体との連携による食中毒(疑いを含む)に係る調査を実施した。	各自治体との連携による食中毒(疑いを含む)に係る調査を実施した。	各自治体との連携による食中毒(疑いを含む)に係る調査の実施